

山梨学院大学孔子学院創立 5 周年記念式典における挨拶 在山梨学院大学孔子学院成立五周年紀念典礼上的致辞

古屋光司(学校法人 C2C Global Education Japan 理事長・山梨学院大学孔子学院理事長)
古屋光司(C2C Global Education Japan 教育集团董事长・山梨学院大学孔子学院理事长)

尊敬する中国大使館教育処公使参事官杜柯偉先生
尊敬する西安交通大学副学長单智偉先生
尊敬する元参議院議員、元厚生労働大臣、元東京都知事舛添要一先生：
ご来賓の皆様、ご列席の皆様：
こんにちは。

尊敬的中國大使館教育處公使銜參贊杜柯偉先生、
尊敬的西安交通大學副校長单智偉先生、
尊敬的前參議院議員、前厚生勞動大臣、前東京都知事舛添要一先生：
各位來賓，女士們，先生們
大家中午好。

学校法人 C2C Global Education Japan 理事長・山梨学院大学孔子学院理事長を務めている古屋光司と申します。本日はお忙しい中、山梨学院大学孔子学院創立 5 周年の記念式典にご参加いただき、学校法人及び孔子学院を代表しまして心より歓迎申し上げます。

我是古屋光司，担任学校法人 C2C Global Education Japan 理事长、山梨学院大学孔子学院理事长。今天，各位在百忙之中，拨冗参加山梨学院大学孔子学院成立五周年纪念活动，我谨代表学校法人和孔子学院，对各位的到来表示热烈欢迎。

本孔子学院は中国の西安交通大学と協同して、両大学の学術交流と教育協力を促進し、日本における中国語教育の発展に寄与し、さらに両国民の相互理解と文化交流を深めるために、2019 年に日本国内で 15 校目として設立されました。成立してこのかた、本孔子学院は中国語の教育、両大学の学術交流、中国文化の紹介と両国民の相互理解の促進、文化交流といった活動に取り組み、多くの実績を収めました。

我校孔子学院是与中国西安交通大学合作，于 2019 年成立的日本第 15 所孔子学院。成立孔子学院的目的是为了促进两校学术交流和教育合作，为日本的汉语教育发展、以及为进一步加深两国人民的相互理解和文化交流尽绵薄之力。本孔子学院成立以来，在以上几个方面开展了各种活动，取得了丰硕成果。

まず、中国語教育において、山梨学院大学及び本学系列学校、そして地域の方々に対し質の高い中国語教育を提供し、受講者が言語だけでなく文化も学び、グローバルな視野を広げる場を創り出してきました。孔子学院設立の翌年にコロナが発生し、社会、経済、教育など大きな支障をもたらしたにもかかわらず、私たちは中国語の教育を止めることなく、オンライン講座の形で中国語教育を続け、そしていち早く対面の授業を再開しました。現在、毎年 900 人に及ぶ受講者が中国語の勉強に励んでおります。その中で大学生・高校

生のような若者が 90%以上に上り、次世代の日中友好・日中協力に必要なグローバル人材になってくれることを期待しています。

首先, 在汉语教育方面, 为山梨学院大学及本校列学校以及地区社会提供了高质量的汉语教育, 让学习汉语者不仅掌握了汉语语言, 还学习到了中国文化, 开阔他们的全球视野。孔子学院成立的第二年, 爆发了新冠疫情, 给社会、经济、教育等带来了严重障碍, 但我们没有停止汉语教学, 而是以线上的形式继续开展教学, 并在第一时间恢复了线下授课。目前, 每年有多达 900 名学员在努力学习中文。其中像大学生、高中生这样的年轻人达到 90%以上。衷心期待着他们成为下一代日中友好、日中合作所需要的全球性人才。

次に、中国および中国を理解し、日中両国民の相互理解を深めていただくために、本孔子学院は毎年「孔子学院の日シリーズ文化イベント」と「中国文化講座」を開催し、好評を得ています。そして、春と秋に定期的で開催されている「酒折太極拳講座」は履修者から高い評判を受けています。これらの文化活動により、地域の方々は芸術家の実演や実際の体験などを通じ、中国文化の魅力を近距離で感じる事ができたのみでなく、中国文化に対する理解も深めたのではないかと思います。

其次, 为了让人们了解中国及中国文化, 加深日中两国国民的相互理解, 本孔子学院每年都会举办“孔子学院日系列文化活动”和“中国文化讲座”, 受到了各界的好评。春季和秋季定期举办的“酒折太极拳讲座”受到了学员们的高度评价。通过这些文化活动, 当地民众不仅通过艺术家的现场表演和实际体验, 近距离感受到了中国文化的魅力, 更加深了对中国文化的理解。

また、C2C Global Education Japan の重要な目標として掲げる「キャンパスの国際化」を推進していくなかで、本孔子学院も大きな力を果たしています。特に本学と西安交通大学をはじめ多くの中国の大学との学術交流・教育協力において、孔子学院は常に架け橋としての役割を果たしています。西安交通大学と提携している学部生の共同育成ダブルディグリープログラムの実施、中国語教育をめぐる国際シンポジウムの開催、大学生・高校生・小学生の中国短期研修留学プロジェクトの実施、各種訪中団の積極的な企画などがその中のいくつかの事例であります。人的交流もコロナの終息に伴い 2023 年から本格的になり、小学生の親子中国研修が今年 8 月に成功裏に行われました。これから、本学はより多くの中国人留学生を受け入れるとともに、日本人学生の中国への留学もより意欲的に推進していく所存です。私たちは中国短期留学のプロジェクトを「令和の遣中使」と名付け、このプロジェクトに参加する若者が次世代の文化交流の使者になることを心より期待しています。

此外, 在推动 C2C Global Education Japan 提出的重要目标“校园国际化”的过程中, 本孔子学院发挥了很大的作用。特别是在与西安交通大学等多所中国高校的学术交流和教育合作中, 孔子学院始终发挥着桥梁作用。与西安交通大学合作实施本科生联合培养双学位项目, 举办汉语教育国际研讨会, 实施大学生、高中生、小学生赴华短期研修留学项目, 积极策划各类访华团等等, 就是其中的一些实例。随着新冠疫情的结束, 人员交流也从 2023 年开始全面展开, 小学生亲子汉语研修于今年 8 月成功举办。今后, 我校在接收更多中国留学生的同时, 也将更加积极地推动日本学生赴华留学。我们将赴华短期留学的

项目命名为“令和遣中使”，衷心期待参与这一项目的年轻人成为下一代文化交流的使者。

そのほかに、作文コンテストの開催、HSK試験・YCT試験の実施、中華人民共和国大使館・『人民中国』が主催している「パンダ杯作文コンテスト」2 回連続の団体賞受賞など、文化交流の活動も積極的に展開しています。

我们还积极开展文化交流活动，如举办作文比赛、举办 HSK 考试、YCT 考试、连续两次获得中华人民共和国大使馆・《人民中国》共同主办的“熊猫杯”作文比赛团体奖。

山梨学院大学孔子学院は日本国内で 15 校目の孔子学院で、僅か 5 年間しか経っていませんが、私たちにとっては先輩の孔子学院の皆様にご学ぶ貴重な期間でもあります。本孔子学院の成長と発展はまさに各大学の孔子学院の皆様、地元の住民及び各界の皆様及び本学と西安交通大学の教職員、学生たちからいただいた多大なご支持とご声援の賜物であります。この場をお借りして、厚く感謝の意を表します。これからも皆様と共に、さらに優れた中国語教育を提供し、日中両国のより密接な関係を深めるために努力してまいりたいと思います。

我校孔子学院是日本国内第 15 所孔子学院，虽然只有短短的 5 年时间，但对我们来说是向各个孔子学院学习的宝贵时间。本孔子学院的成长和发展正是得益于各大学孔子学院的各位同仁、当地居民和各界朋友以及我校和西安交通大学的教职员工、学生们的大力支持和声援。借此机会，谨向他们表示衷心的感谢。我愿继续与大家一道，为提供更加优秀的汉语教育，加深日中两国更加密切的关系而努力。

今年是世界初の孔子学院が誕生して 20 年になる節目の年でもあります。20 年というのは人間の命にたとえてもまだまだ若く、生命力にあふれる年ごろです。山梨学院大学は創立してわずか 5 年、将来の道のりはまだまだ長く、新たな挑戦と成長の機会に満ちていると思います。私たちは、今後も日中両国の架け橋となり、言語を通じて両国民の心が通じるようより良い未来を開いていくために引き続き努力していく所存です。何卒皆様から相変わらぬご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

今年是全球第一所孔子学院诞生 20 周年的重要年份。与人的生命相比，20 岁正是青春焕发、充满生命力的时期。山梨学院大学成立仅 5 年，未来的路还很漫长，充满着新的挑战 and 成长的机会。我们将继续努力成为日中两国的桥梁，通过语言让两国国民心灵相通，开创更美好的未来。衷心希望各位一如既往的给予无私的指导和合作。

最後に、長い間、本孔子学院に対する皆様のご支援とご協力に再び深く感謝するとともに、皆様のご多幸とますますのご活躍をお祈りして私の挨拶とさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

最后，请允许我再次对各位长期以来对本孔子学院的支持与帮助表示诚挚的感谢，并预祝各位身体健康，幸福美满，事业蒸蒸日上。

感谢大家的聆听，谢谢！